



胎内市青少年赤十字

ウクライナ人道危機救援募金活動へのご協力をお願い

現在ウクライナ各地で戦闘が激化し、多くの一般市民が不安や緊張の中で生活しています。また、私たちと同じ子どもを含む、多くの市民の死傷者も出ています。市民生活は危険に脅かされ、多くの人々が周辺の国に避難しているなど、悲惨なニュースが、毎日のように伝えられています。

私はこのようなニュースを見聞きするたび、胸が痛みます。「ウクライナの人たちのために、私たちにできることはないか…」とずっと考えてきました。また、中条中学校の全校生徒も同じ思いをもっていて、自分たちにできることを考え続けてきました。

そこで今回、困難の中にある市民のみなさんのために、募金活動に取り組もうと計画しました。

日本赤十字社の理念

「人の命を尊重し、苦しみの中にある者は、敵味方の区別なく救う」

に賛同するとともに、青少年赤十字（JRC）に加盟している胎内市小中学校の一員として、できることから始めようと思っています。

胎内市内の小中学校では、呼びかけに応えて、学校内外で「ウクライナ人道危機救援」の取組を進めます。一人の力、一つの学校の力は小さくとも、みんなと一緒に取り組むことで、それが2倍、3倍となって大きな力になっていくはずです。

趣旨にご賛同いただき、ぜひご協力いただきますよう、よろしくお願いします。

令和4年4月

胎内市青少年赤十字

代表 中条中学校環境・JRC 委員長

